

当日先着1,400人

平成24年度
第3回健康長寿
いきいき講座

もっと知ってほしい、 高齢者のがんのこと

～大腸がん・胃がん・前立腺がん～

日時
平成24年

12月11日(火曜日)

午後1時から午後4時まで

☎ 手話通訳あり

会場

練馬文化センター大ホール (こぶしホール)



(所在地) 東京都練馬区練馬1-17-37
(最寄駅) 西武池袋線・西武有楽町線・都営地下鉄大江戸線 練馬駅 北口徒歩1分



講演

『大腸がん ～攻めの姿勢で早期発見・早期治療』

東京都健康長寿医療センター 外科部長 金澤 伸郎

『高齢者の胃がん』

東京都健康長寿医療センター 消化器内科医長 上垣 佐登子

『すべてわかる!! 前立腺がん と 前立腺肥大症』

～最新治療法から治療後の経過までわかりやすく～

東京都健康長寿医療センター 泌尿器科部長 粕谷 豊

司会

東京都健康長寿医療センター 副院長 小林 秀

事前申込
不要
入場無料



もっと知ってほしい、高齢者のがんのこと ～大腸がん・胃がん・前立腺がん～

「大腸がん ～攻めの姿勢で早期発見・早期治療」

現在では全死因の30%をがんが占め、大腸がん(結腸がん・直腸がん)は第3位となっております。大腸がん検診で行われている便潜血検査は、食事の影響を受けずヒトの血液のみに反応する検査法です。陽性になったからと言って必ずがんが有るとは限りませんが、その可能性は否定できません。積極的に市区町村が行っている特定健康診査、がん検診を利用し、必要であれば人間ドックも活用しましょう。そして、陽性の結果が出た場合は必ず大腸カメラを含めた精査を受けましょう。症状が出る前に見つかればベストですし、早い時期に見つかれば、それだけ治療法の選択肢も多くなります。

早期発見、早期治療が基本です。攻めの姿勢で自分の健康を守りましょう。

東京都健康長寿医療センター 外科部長 金澤 伸郎

「高齢者の胃がん」

近年、部位別がん死亡率でみると胃がんの死亡率は減少傾向です。でも、胃がんになる方の数は以前とあまり変わらず、早期発見やまた治療によってその死亡数が減っているからというのが現状です。

胃がんは健康診断で早い段階で発見できれば、治療につなげていけることが可能です。健診でのバリウム検査も、ちょっと症状があつてうけられる内視鏡検査も、胃がんの発見にとっても役に立ちます。高齢になりますと、他の疾患と兼ね合もできてきますので、早い段階での治療が可能であれば、負担も少なく済みます。ただ、やはり悩んだり選択したりすることが必要な症例もたくさんみられているのが現状です。

今回、私どもの胃がんの経験を交えながら、最近の胃がんのことについてお話しさせて頂きたいと思います。

東京都健康長寿医療センター 消化器内科医長 上垣 佐登子

「すべてわかる!!前立腺がんと前立腺肥大症

～最新治療法から治療後の経過までわかりやすく～

前立腺は男性にしかない臓器です。前立腺という臓器がどの部位にあって、どんな働きをしているか、ご存じの方は多くないと思います。

前立腺の病気には「前立腺肥大症」と「前立腺がん」がありますが本格的高齢化社会を迎え、前立腺肥大症と前立腺がんの患者数は平均寿命の伸びとともに年々増加し最近はかなり知られるようになりました。その治療法はいろいろあります。決めるときには、主治医と相談するのは当然です。親戚・知人の話を聞いたり、雑誌や本やインターネットを見たりします。その結果「この治療法を選ぶ」という人もいます。しかし、ますますわからなくなった人も多いようです。そこで前立腺肥大症と前立腺がんの治療を含めこの病気で悩んでいる方々の少しでもお役に立つようなお話をさせていただきたいと存じます。

東京都健康長寿医療センター 泌尿器科部長 粕谷 豊



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

お問い合わせ先 ☎03-3964-3241 (内線3008) 広報普及係

<http://www.tmghig.jp/>